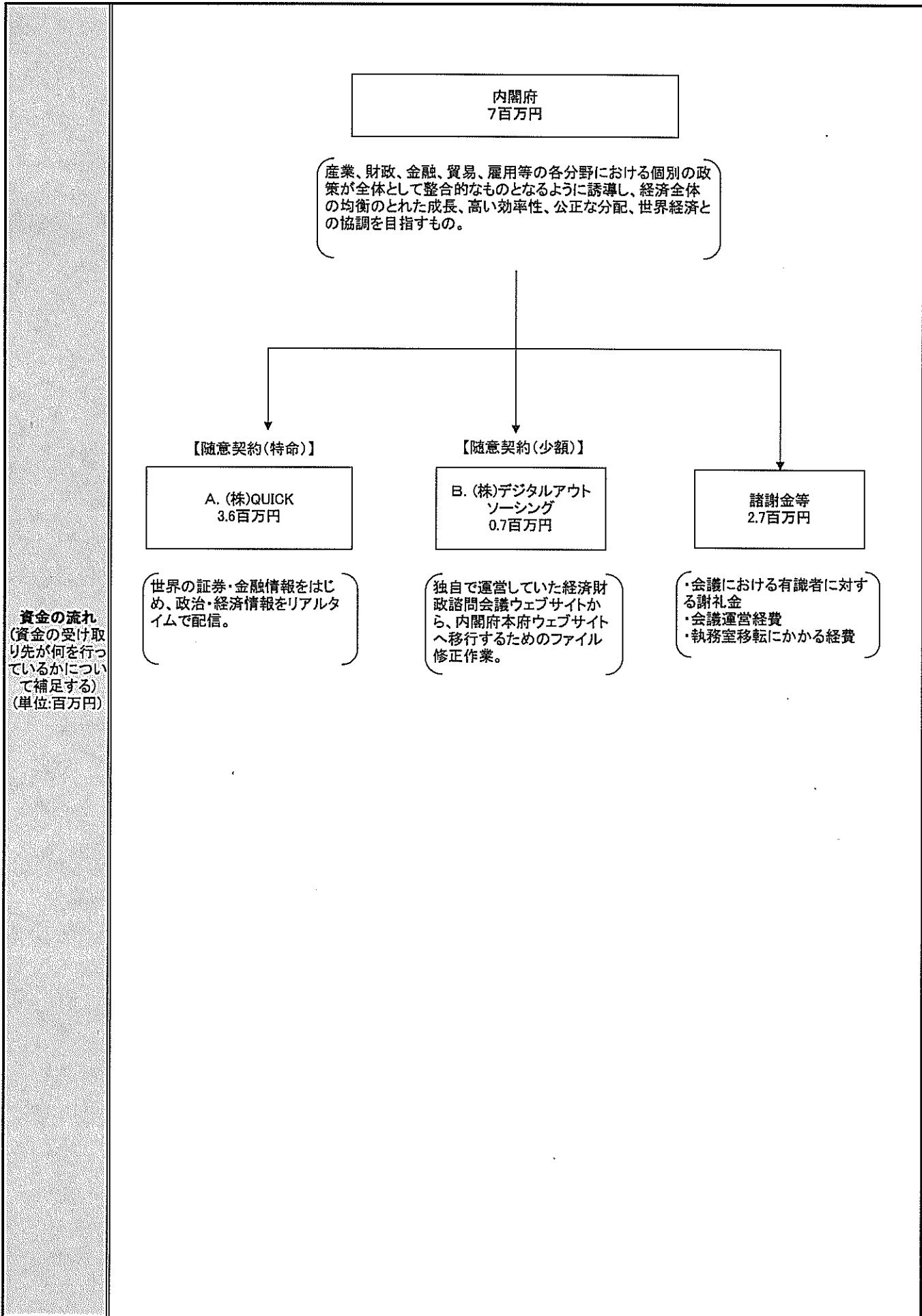


## 行政事業レビューシート (内閣府)

予算事業名	経済財政政策運営の企画立案総合調整に必要な経費		事業開始年度	平成13年度	作成責任者	
担当部局庁	政策統括官(経済財政運営担当)		担当課室	参事官(対策・金融)・参事官(見通し)・参事官(予算編成)	参事官 村山裕 参事官 酒巻哲朗 参事官 中山峰孝	
会計区分	一般会計		上位政策	経済財政政策の推進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	内閣府設置法第4条第1項第1~3号		関係する計画、通知等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	産業、財政、金融、貿易、雇用等の各分野における個別の政策が全体として整合的なものとなるように誘導し、経済全体の均衡のとれた成長、高い効率性、公正な分配、世界経済との協調を目指すもの。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>「経済対策を含む経済財政運営」        -政府は、企画立案、各分野の個別の政策の総合調整を行い、その時々の経済情勢に応じ適時に経済対策等を策定する。また、日本銀行の行う通貨及び金融の調節と政府の経済政策の基本方針との整合性の確保を図る。</p> <p>「経済見通しと経済財政運営の基本的態度」の策定        -毎年、翌年度予算編成にあわせて、政府の経済見通しをとりまとめている。これは、政府の政策態度に基づく経済財政運営によって、経済はどのような姿になるのかについて政府が表明する。</p>					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>「緊急雇用対策」を策定(平成21年10月23日緊急雇用対策本部決定)</li> <li>「明日の安心と成長のための緊急経済対策」を策定(平成21年12月8日閣議決定)</li> <li>「平成21年度経済見通し暫定試算(内閣府試算)」を公表(平成21年4月27日)</li> <li>「平成21年度経済動向試算(内閣府試算)」を公表(平成21年7月1日)</li> <li>「平成22年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」を策定(平成21年12月25日閣議了解、平成22年1月22日閣議決定)</li> <li>マーケット・アイ・ミーティングを開催(平成21年度に21回)</li> <li>経済財政諮問会議ホームページを独自のサーバーから内閣府本府で管理するサーバーへの移管作業を実施(平成21年度中)。</li> </ul>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	
		19	9	10	14	
	執行額	23	7	7		
	執行率	119.7%	72.3%	64.8%		
	総事業費(執行ベース)	23	7	7		
支出先・使途の把握水準・状況	支出先・使途については事務経費のみであるが、その状況は納品書、領収書等により隨時確認している。					
自己点検	見直しの余地	経済財政政策についての情報発信、及び内外のマクロ経済及び金融市場動向についての有識者や実務家等との意見交換を更に効率的かつ適時適切に行えるよう、見直しをしていく必要がある。				
化予算監視の・所効見率	総事業費の約1/2が随意契約で1社に支払われているが、実質的な競争性を確保するための施策を講じることはできないのか検討する必要がある。					
補記						



A.(株)QUICK			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
サービス利用料	サービス利用に係る経費	1.2			
機器使用料	機器のレンタルに係る経費	2.2			
消費税		0.2			
計		3.6	計		0
B			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 「資金の流れ」  
 「においてプロックごとに最大の  
 金額が支出さ  
 れている者につ  
 いて記載する。  
 使途と費目の  
 双方で実情が  
 分かるように記  
 載」